

様式1(単体用)

地域貢献特別簡易型総合評価一般競争入札参加資格確認申請書

令和 ○年 ○月 ○日

(あて先)旭川市長

申請者

住 所 ○○市○○条○○丁目○○番地

商号又は名称 ○○○建設○○会社

代表者氏名 ○○○○○○○ ○○ ○○

入札番号 ○

入札日 令和○年○月○日

工事名 ○○○○○○○○○○○工事

令和 ○年 ○月 ○日付けで入札公告のありました、上記工事に係る競争入札参加資格について確認されたく、次の書類を添えて申請します。

なお、入札参加資格のすべての要件を満たしていること、並びに本申請書及び添付書類のすべての記載事項は事実と相違ないことを誓約します。

| 添付書類名 | 旭川市受付印 |
|-----------------------|--------|
| 資本関係・人的関係調書(様式2) | |
| 工事施工実績調書(総合評価用)(様式5) | |
| 配置予定技術者調書(総合評価用)(様式6) | |
| 企業施工能力確認調書(様式7) | |
| 地元業者活用計画書(様式8) | |
| 社会的貢献確認調書(様式10) | |

※この申請書は、申請書受理時に旭川市受付印を押印のうえ1部返却するので、**必ず2部(1部はコピー可)提出すること。**

資本関係・人的関係調書

申請者名 _____
〇〇〇建設〇〇会社

申請日現在における、当社と他の旭川市建設工事等競争入札参加資格者間における資本関係・人的関係は次のとおり相違ありません。

- 1 資本関係又は人的関係 あり なし (どちらかに○印)
※ありの場合は、2、3も記入

2 資本関係に関する事項

- ① 会社法第2条第4号の規定による親会社

| | |
|--------|--|
| 商号又は名称 | |
|--------|--|

- ② 会社法第2条第3号の規定による子会社

| | |
|--------|--|
| 商号又は名称 | |
| | |
| | |

- ③ 会社法第2条第4号の規定による親会社の他の子会社（自社を除く）

| | |
|--------|--|
| 商号又は名称 | |
| | |
| | |

3 取締役の兼任の状況

| 当社の役員等 | | 兼任先及び兼任先での役職 | |
|--------|----|--------------|----|
| 役職 | 氏名 | 商号又は名称 | 役職 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

- 注1 1で「なし」に○印を記入した場合は、2及び3の欄に記入する必要はない。
 2 資本等で関係がある他の資格者を記載する場合は、旭川市建設工事等競争入札参加資格を有している者のみを記入すること。
 3 この様式は、申請者が共同企業体の場合は、各構成員ごとに作成すること。
 4 記入欄が足りないときは、適宜記入欄を追加して用いること。
 5 「申請者名」は、申請者の商号又は名称を記載することとし、共同企業体の結成が入札の条件になっている場合には共同企業体の名称も併せて記載すること。

工事施工実績調書（総合評価用）

申請者名 _____

〇〇〇建設〇〇会社

| | | | |
|-------|--|--|----------------|
| 受注者名 | | 〇〇〇建設〇〇会社 | ▲▲▲・〇〇〇共同企業体 |
| 工事名称等 | 工事名 | 〇〇〇〇〇〇工事 | 〇〇〇〇〇〇工事 |
| | 発注機関名 | 〇〇市 | 〇〇〇 |
| | 施工場所 | 〇〇市 | 〇〇市 |
| | 契約金額 | | |
| | 工期 | 〇〇 〇年 〇月 〇日 から | 〇〇 〇年 〇月 〇日 から |
| | | 〇〇 〇年 〇月 〇日 まで | 〇〇 〇年 〇月 〇日 まで |
| 受注形態 | 単体 | 共同企業体（出資比率 〇〇%） | |
| 概要 | 〇〇〇〇工 〇〇〇〇 〇〇m 〇〇〇〇 〇〇m ² 〇〇〇〇工 〇〇〇〇 〇〇m ³ 〇〇〇〇工 〇〇〇〇 〇〇箇所 | 〇〇〇〇工 〇〇〇〇 〇〇基 〇〇〇〇工 〇〇〇〇 一式 〇〇〇〇工 〇〇〇〇 〇〇本 | |

- 注 1 公告において明示した工事の施工実績例（代表的なものを2件以内）について記載すること。記載する工事のCORINS（登録されていない場合は契約書及び完成検査結果通知書）の写しを添付すること。
- 2 「受注者名」は、受注実績が共同企業体の構成員としてのものである場合には当該共同企業体の名称を記載すること。
- 3 「施工場所」には、市町村名を記載すること。
- 4 「受注形態」は、単体又は共同企業体（出資比率又は分担額）別を記載すること。
- 5 旭川市内において施工された公共工事があれば、優先して記載すること。
 ※記載の優先順位（技術評価点の高い順位）
 第1位～本市発注の公共工事，又は，国若しくは他の地方公共団体等発注の公共工事のうち，旭川市内において施工された工事
 第2位～国又は他の地方公共団体等発注の公共工事のうち，旭川市外において施工された工事
 第3位～上記以外の発注による工事（民間工事等）
- 6 「申請者名」は、申請者の商号又は名称を記載することとし，共同企業体の結成が入札の条件になっている場合には共同企業体の名称も併せて記載すること。

配置予定技術者調書（総合評価用）

申請者名 _____

〇〇〇建設〇〇会社

| | | | |
|-----------------------|--|--|------|
| 配置予定技術者の氏名 | 〇〇 〇〇 | | |
| 最終学歴・経験年数 | 〇〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇〇年度卒 経験年数〇〇年 | | |
| 従 事 役 職 | 例) 主任（管理）技術者，現場代理人 | | |
| 法令による資格・免許 | 例) 1級土木施工管理技士（平成〇〇.〇〇.〇〇取得 〇〇〇〇〇〇〇〇号） | | |
| 継続教育の取得単位 （CPD(S)） | 団 | （一社）全国土木施工管理技士会連合会 （（一社）北海道土木施工管理技士会） | ○ 単位 |
| | 体 | （公社）土木学会 | ○ 単位 |
| | 名 | （公社）日本技術士会 | ○ 単位 |

- 注1 「従事役職」には現場代理人，主任技術者等を記入すること。
- 2 「法令による資格・免許」には1級〇〇士，1級〇〇施工管理技士，監理技術者等の名称を入れ，当該免許の取得年月日，登録番号を記載すること。監理技術者については，監理技術者講習修了証の取得年月日，修了証番号も併せて記載すること。なお，資格を証する書類の写しを添付すること。
- 3 「申請者名」は，申請者の商号又は名称を記載することとし，共同企業体の結成が入札の条件になっている場合には共同企業体の名称も併せて記載すること。
- 4 継続教育の取得単位を証明する資料として，CPD(S)受講証明書の写しを併せて提出すること。 評価対象の種類と推奨単位は次表のとおり。（令和〇年〇月末現在）

| 団 体 名 | 推 奨 単 位 | | | | |
|--------------------|---------|------|-------|------|-------|
| | 1 年間 | 2 年間 | 3 年間 | 4 年間 | 5 年間 |
| （一社）全国土木施工管理技士会連合会 | 20以上 | 40以上 | 60以上 | 80以上 | 100以上 |
| （公社）土木学会 | 50以上 | - | - | - | - |
| （公社）日本技術士会 | 50以上 | - | 150以上 | - | - |

- ① 推奨単位の1年間は，当該年度の前年度に取得した単位とする。
- ② 推奨単位の2年間以上は，必ず当該年度の前年度を含めた期間に取得した単位とする。（2年間の場合，前々年度及び前年度の2年間）

企業施工能力確認調書

申請者名 _____

〇〇〇建設〇〇会社

| | 工 事 名 | 完成年月 | 評定点 |
|-----|----------------|-------|-----|
| 1 | 〇〇〇〇〇〇〇〇改良工事 | H〇〇.〇 | 〇〇 |
| 2 | 〇〇〇〇〇〇〇〇側溝整備工事 | H〇〇.〇 | 〇〇 |
| 3 | 〇〇〇〇〇〇〇〇改良工事 | R〇〇.〇 | 〇〇 |
| 4 | 〇〇〇〇〇〇〇〇改良工事 | R〇〇.〇 | 〇〇 |
| 5 | | | |
| 6 | | | |
| 7 | | | |
| 8 | | | |
| 9 | | | |
| 10 | | | |
| 平均点 | | | 〇〇 |

注 1 当該工事と同一業種の工事で、平成〇〇年度及び令和〇〇年度に完了し、旭川市総務部契約課から評定結果の通知を受けた工事を記入のこと。

2 平均点は少数第 1 位を四捨五入すること。

3 調書作成の対象とする 2 年度間に、旭川市総務部契約課から評定結果の通知を受ける対象となる工事を請け負っている場合で、評定結果の通知を受けた工事がないとき（しゅん功年度が翌年度以降）は、さらに前年度（平成（令和）〇〇年度）の評定結果を受けた工事を記入のこと。（手持ち工事がある場合には、3 年度前の評定結果を評価する。）

| | |
|---------|---|
| ISO の取得 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ISO 9001 （登録番号 〇〇〇-〇〇〇 ） ・ ISO 14001 （登録番号 〇〇〇-〇〇〇 ） ・ なし |
|---------|---|

注 1 該当する項目に〇をすること。

2 認定証の写しを添付すること。

舗装特別簡易型の場合は、以降の項目も記入すること。

| | |
|---------------|--|
| アスファルトプラントの所有 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 所有している （所在地 _____ ） ・ 所有していない |
|---------------|--|

注 1 該当する項目に〇をすること。

2 アスファルトプラントの所有を証明できる書面の写しを添付すること。

| | |
|-------------|--|
| 自社雇用の技能者の配置 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 次の技能者をそれぞれ1名以上，自社雇用に配置可能 <li style="padding-left: 20px;">職長 (氏名) <li style="padding-left: 20px;">オペレーター (氏名) <li style="padding-left: 20px;">アジャスターマン (氏名) <li style="padding-left: 20px;">レーキマン (氏名) ・ 自社雇用に配置不可 |
|-------------|--|

注1 該当する項目に○をすること。

- 2 自社雇用に配置可能な場合は，氏名欄に記入すること。
- 3 氏名欄に記入した者について，3か月以上の継続雇用を確認できる書類を添付すること。（保険証の写しなど）

| | |
|--------------|---|
| 主要機械の自社保有の状況 | 自社保有している主要機械は次のとおり。 <ul style="list-style-type: none"> ・ アスファルトフィニッシャ ・ ロードローラ（マカダムローラ）又は振動ローラ ・ タイヤローラ ・ 上記のいずれも自社保有していない。 |
|--------------|---|

注1 該当する項目に○をすること。

- 2 自社保有している場合は，車検書又はリース契約書の写しを添付すること。
- 3 舗装特別簡易型について，施工段階で，アスファルトプラントの所有，自社雇用の技能者の配置及び主要機械の自社保有の状況が，申請内容のとおり確認出来ない場合は，旭川市工事成績評定要領に基づく工事成績評点の減点の対象とする。

※ 「申請者名」は，申請者の商号又は名称を記載することとし，共同企業体の結成が入札の条件になっている場合には共同企業体の名称も併せて記載すること。

地元業者活用計画書

申請者名 _____

〇〇〇建設〇〇会社 _____

| | |
|-------------------------------------|--|
| 地元業者の活用率 | 本工事における、地元業者の活用計画は以下のとおり。 地元業者の活用率は (資材購入等を含む。) |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 90%以上 ・ 80%以上90%未満 ・ 70%以上80%未満 ・ 60%以上70%未満 ・ 50%以上60%未満 ・ 50%未満 |
| 本工事のしゅん功時には、「地元業者活用報告書」(様式9)を提出します。 | |

注1 該当する項目に○をすること。

- 2 地元業者とは、本工事の公告日において旭川市内に本店を有する者であること。
- 3 活用率は以下の算式により、小数点以下を切り捨てた整数によること。

$$\left[\text{活用率} = \frac{\begin{matrix} *① \\ \text{地元業者の元請施工金額} \end{matrix} + \begin{matrix} *② \\ \text{地元業者の下請施工金額の合計} \end{matrix}}{\begin{matrix} *③ \\ \text{元請金額 (請負金額)} \end{matrix}} \times 100 \right]$$

- ① 「地元業者の元請施工金額」とは、元請業者が地元業者である場合に、自ら施工する金額(購入する資材等を除く。)と、元請業者が購入する資材等のうち、地元業者から購入する金額の合計 (元請業者が資材等を地元業者以外から調達する場合は、元請施工金額に算入しない。)
- ② 「地元業者の下請施工金額の合計」とは、元請業者が地元業者と下請契約(一次下請)をする金額の合計
- ③ 「元請金額(請負金額)」とは、旭川市と契約しようとする金額(税込)
- 4 本工事のしゅん功時に、「地元業者活用報告書」(様式9)を提出すること。
- 5 地元業者活用報告書により確認される活用率が地元業者活用計画書より下回る場合は、その理由について文書による説明を求めるとともに、旭川市工事成績評定要領に基づく工事成績評点の減点の対象とする。

地元業者活用報告書

請負人 _____

〇〇〇建設〇〇会社

工事名： 〇〇〇〇〇〇〇〇工事

| | |
|----------|---|
| 地元業者の活用率 | 本工事における、地元業者の活用結果は以下のとおり。 地元業者の活用率： <u>〇〇</u> % （資材購入等を含む。） [内訳] 地元業者の元請施工金額 <u>〇〇,〇〇〇,〇〇〇</u> 円 （うち資材購入等の金額 <u>〇,〇〇〇,〇〇〇</u> 円） 地元業者の下請施工金額の合計 <u>〇,〇〇〇,〇〇〇</u> 円 ----- 元請金額（請負金額） <u>〇〇,〇〇〇,〇〇〇</u> 円 |
|----------|---|

注1 地元業者とは、本工事の公告日において旭川市内に本店を有する者であること。

2 活用率は以下の算式により、小数点以下を切り捨てた整数によること。

$$\left[\frac{\begin{matrix} *① \\ \text{（地元業者の元請施工金額} + \text{地元業者の下請施工金額の合計）} \end{matrix}}{\begin{matrix} *③ \\ \text{元請金額（請負金額）} \end{matrix}} \times 100 \right]$$

①「地元業者の元請施工金額」とは、元請業者が地元業者である場合に、自ら施工した金額（購入した資材等を除く。）と、元請業者が購入した資材等のうち、地元業者から購入した金額の合計 （元請業者が資材等を地元業者以外から調達する場合は、元請施工金額に算入しない。）

②「地元業者の下請施工金額の合計」とは、元請業者が地元業者と下請契約（一次下請）をした金額の合計

③「元請金額（請負金額）」とは、旭川市との契約金額（税込）

3 地元業者活用報告書により確認される活用率が地元業者活用計画書より下回る場合は、その理由について文書により説明を行うこと。また、この場合、旭川市工事成績評定要領に基づく工事成績評点の減点の対象とする。

社会的貢献確認調書

申請者名 _____

〇〇〇建設〇〇会社

| | |
|-----------------------------|---|
| 旭川市との災害協定締結の有無 | <ul style="list-style-type: none"> ・ あり (協定名 <u>〇〇〇〇〇〇協定</u>) ※協定書の写しを添付 (災害時の応急対策の協定を含む。) ・ なし |
| 障がい者雇用の推進実績の有無 | <ul style="list-style-type: none"> ・ あり <ul style="list-style-type: none"> A 障がい者の雇用状況について報告義務のある企業 <ul style="list-style-type: none"> ア 常用労働者総数 _____ 人 (障害者雇用状況報告書の記載数) イ 障がい者の雇用率 _____ % (障害者雇用状況報告書の実雇用率の値) ウ 雇用されている方の住所及び手帳の種類 住所 (_____) 種類 (身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳) ※障害者雇用状況報告書の写しを添付 B 障がい者の雇用状況について報告義務のない企業 (常用労働者総数が障害者の雇用の促進等に関する法律第43条第7項の規定による数未満の企業) <ul style="list-style-type: none"> ア 常用労働者総数 _____ 〇 人 (公告日現在の状況) イ 障がい者の雇用人数 _____ 〇 人 (公告日現在の状況) ウ 雇用されている方の住所及び手帳の種類 住所 (<u>〇〇市〇〇条〇〇丁目〇〇番地</u>) 種類 (身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳) ・ なし |
| 子育て支援・男女共同参画の推進実績の有無 | <ul style="list-style-type: none"> ・ あり <ul style="list-style-type: none"> (1) 次世代育成支援に係る一般事業主行動計画の策定 ・ 策定している (北海道労働局へ届け出ていること。) ※一般事業主行動計画策定・変更届の写しを添付 (2) 育児休業制度 過去5年間の取得状況 男性 <u>〇</u> 人 女性 <u>〇</u> 人 取得期間が120日を超える方の取得日数 <u>〇</u> 日 (3) 介護休業制度 過去5年間の取得状況 男性 <u>〇</u> 人 女性 <u>〇</u> 人 取得期間が45日を超える方の取得日数 <u>〇</u> 日 (4) 出産や育児、介護を理由とした退職者の再雇用制度 過去5年間の採用状況 男性 <u>〇</u> 人 女性 <u>〇</u> 人 ※(2)～(4)制度内容を規定した就業規則、労働協約等の写しを添付 ・ なし |
| 消防団協力事業所表示制度の協力事業所としての認定の有無 | <ul style="list-style-type: none"> ・ あり (※認定通知書等の写しを添付) 認定期間 <u>〇〇</u> 年 <u>〇</u> 月 <u>〇</u> 日～<u>〇〇</u> 年 <u>〇</u> 月 <u>〇</u> 日 ・ なし |
| 保護観察所での協力雇用主としての登録の有無 | <ul style="list-style-type: none"> ・ あり (※協力雇用主証明書の写しを添付) 登録年月日 <u>〇〇</u> 年 <u>〇</u> 月 <u>〇</u> 日 (以降継続) ・ なし |

地域貢献特別簡易型の場合は、以降の項目も記入すること。

| | | |
|---|-----|---|
| 過去10年間において、旭川市が災害復旧工事を発注した直近5年度（5年度に満たない場合は該当年度）における当該工事の施工実績 | ・あり | (工事名 <u>○○○○○○○災害復旧工事</u>) (施工年度 <u>○○○○</u> 年度) |
| | | (工事名 <u>○○○○○○○災害復旧工事</u>) (施工年度 <u>○○○○</u> 年度) |
| | | (工事名 _____) (施工年度 _____ 年度) |
| | | (工事名 _____) (施工年度 _____ 年度) |
| | | (工事名 _____) (施工年度 _____ 年度) |
| | ・なし | |
| 過去5年間における旭川市での総合除雪維持業務の履行実績の有無 | ・あり | (業務名 <u>○○○○地区総合除雪維持業務委託</u>) (履行年度 <u>○○○○</u> 年度) |
| | | (業務名 <u>○○○○地区総合除雪維持業務委託</u>) (履行年度 <u>○○○○</u> 年度) |
| | | (業務名 <u>○○○○地区総合除雪維持業務委託</u>) (履行年度 <u>○○○○</u> 年度) |
| | | (業務名 <u>○○○○地区総合除雪維持業務委託</u>) (履行年度 <u>○○○○</u> 年度) |
| | | (業務名 <u>○○○○地区総合除雪維持業務委託</u>) (履行年度 <u>○○○○</u> 年度) |
| | ・なし | |

注1 該当する項目に○をすること。

2 災害復旧工事及び総合除雪維持業務の施工（履行）実績がある場合は、契約書等の写しを添付すること。

過去10年間において、旭川市が災害復旧工事を発注した直近5年度（5年度に満たない場合は該当年度）における当該工事の施工実績

(例)

| 年度 | 過去10年間の考え方 | 災害復旧工事の発注実績有り | 直近5年の考え方 | 評価対象となる直近5年の実績 |
|--------|------------|---------------|----------|----------------|
| 平成○○年度 | 10 | ○ | | |
| 平成○○年度 | 9 | ○ | | |
| 平成○○年度 | 8 | ○ | | ○ |
| 平成○○年度 | 7 | | | |
| 平成○○年度 | 6 | | | |
| 平成○○年度 | 5 | | | |
| 平成○○年度 | 4 | ○ | | ○ |
| 平成○○年度 | 3 | ○ | | ○ |
| 平成○○年度 | 2 | ○ | | ○ |
| 令和○○年度 | 1 | ○ | | ○ |
| 令和○○年度 | | 入札年度 | | |